

ウミガメもゲストで登場

海のつどい大会



夏の風物詩としてすっかり定着した『海のつどい大会』が梅雨明けした7月20日「海の日」、屋形海岸で開催されました。

当日は、夏休み初日も重なり、60組以上の家族連れの参加があり、宝探し・カヌー遊びなど夏を満喫。

地引網には、体長1.5mはあろうかという大きなウミガメがかかり子供達からは、大歓声。網に絡まれたカメを海に帰してあげようとみんなで「お見送り」心温まる光景も見られました。



『ふれあいと対話が築く明るい社会』

7月18日(木)、「社会を明るくする運動横芝町実行委員会」では、町内広報パレード及びパンフレットの配布を行いました。



「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めそれぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

36頭が肉質を競う



横芝町肉豚共進会

7月11日(木)、光町営東陽食肉センターを会場に行われ、会場には、食肉用に処理された肉豚がズラリとならべられ、肉質など厳しく審査されました。

主な審査結果

— 敬称略 —

優勝

千葉県東部家畜保健衛生所長賞・

(株)鎌倉ハム村井商会賞

滝田 嘉春(鳥喰上)

特別賞

東部家畜防疫運営協議会長賞

鈴木 一男(中台)

横芝町長賞

秋山 浩孝(新島新田)

横芝町議会議長賞

伊藤 彰洋(北清水新青)

光町営東陽食肉センター所長賞

石橋 勤(三島)

ひるば